

病院体験実習

9月13(木)14日(金)の2日間、土浦市の県南病院で病院体験実習をさせていただきました。
こちらの病院には卒業生も理学療法士として働いており、最後に卒業生のお話と質問をさせていただきました。

活動内容

1日目はオリエンテーションをし、1日目と2日目の午前中は2班に分かれて一般と回復に分かれ体験を行いました。
一般の班の生徒は診察室や検査室などを見学させていただきました。



救急車から運び込まれた患者はこの部屋に運ばれます。



いろいろな機械が並んでいます。



ナースセンターの前で病棟の説明を聞いています。



医療用ガウンを着させていただきました。



談話室 兼 食堂です。



管理栄養士の方から説明を聞いています。



血圧測定です。このタイプは初めてです。



うまく測れているかな？



シリンジに液を吸引しています。



シリンジ内の泡をとっています。

回復の班は病室で右半身麻痺の患者さんを想定して、オムツを着け患者衣に着替えます。



ベッドからストレッチャーへ移動させます。



点滴で3秒に一滴落ちるように調整していますが、苦戦しています。

1日目の午後はリハビリテーションを見学しました。

理学療法、作業療法言語聴覚療法の仕事を分かれてローテーションで見学しました。実際の仕事風景を見られて仕事の内容がよく分かったようです。



医療サポート支援センター・居宅支援事業所の説明を聞きました。



2日目の午前はデイケアの見学も行いました。通院していたお年寄りの方と話をしたり楽しい時間を過ごしました。午後は放射線科の説明を聞き、実際に触れさせてもらいました。



ビデオで放射線の説明を聞いています。



レントゲン装置を動かしています。



CT装置に入ったり、操作をしました。



超音波画像診断装置で友達の血管を診ています。

最後に振り返りと卒業生からの話し、一人一人感想を発表していききました。

卒業生の塚原君からは理学療法士になって最初はミスを犯していたこと、患者さんに感謝されたときには感動したことなど話してもらいました。



県南病院の方々には2日間という間、とても親切にご指導いただきました。生徒も聞いてはいたけれど初めて見るものなどあって、大変満足した体験でした。また、自分の進路にも大きな影響を与えた体験でした。どうもありがとうございました。